先輩からのメッセージ

本省勤務時には国際会議に参加することも

現在の所属部署では、電波利用料の徴収業務を行っています。（電波利用料とは、無線を使用する際に発生する料金のことで、良好な電波環境の構築・整備等に使用されます。）

近年では、ドローンでの無人配送や5G等のニーズが高まっており、ますます無線通信技術や無線通信環境が重要になってきています。私の業務は、それらの技術や環境をより良くするための橋渡しをしています。

本省勤務時は、電波利用料を使用し、電波の有効利用のための「研究開発」や実用化に向けた「技術試験事務」、各国との周波数調整会合（CPM19-2等）への参加、本邦で開催されたラグビーワールドカップや東京2020大会等で使用する測定器の調達等、多岐にわたる業務に携わりました。

我々の業務は、色々な方向から我が国の電波技術等の向上に関与し、私たちの暮らしを豊かにするお手伝いをしています。今後、ますます発展する分野でもありますので、とてもやりがいを感じています。

（一般職（大卒）電気電子情報　平成２７年度採用）

セミナー開催に向け打ち合わせ

私の部署では、自治体や関係団体と連携しながら、ICTによる地域の活性化及び情報通信基盤整備の促進等による地域情報化に取組んでいます。情報通信分野のセミナー等、イベントにも関わることが多く、変化していく社会の中で、今何が求められているかを考えながら、形になったときにはやりがいを感じることのできる面白い仕事です。

周りには優しい方々ばかりなので、これまでこういった分野に関わりのなかった私のような者でも、全く心配なく働くことができます。皆さんとこの職場でお会いできることを楽しみにしています。

（一般職（大卒）行政　令和２年度採用）

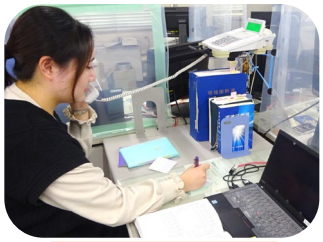
無線局の検査に向けて測定器の操作訓練

私は入局後、航空関係の無線局やアマチュア無線局の許認可業務、検査などを担当しています。

無線は、携帯電話などの身近なものから、航空機や船舶の安全な航行のために使用される設備までさまざまなところで使われていますが、電波は目に見えない、また、電波同士が干渉する等の性質上監理が必要です。無線局の検査では実際に現地まで行き電波の周波数や出力などを測定することなどもあり、さまざまな無線システムに関わることができます。

今後もさまざまな場面での活躍が期待される電波の世界で一緒に働いてみませんか。

（一般職（大卒）物理　令和２年度採用）


日常のデスクワーク

携帯電話の無線局の免許や設備変更の許可を主に担当しています。5G普及もあり、日々こんなにも多くの無線局が開設されているのかと、入局当初にとても驚いたのを覚えています。電波や通信についての専門知識のない状態で入局しましたが、わからないことも気軽に相談しやすい環境なので、日々まわりの方々に支えて頂きながら励んでいます。

デスクで申請処理をするだけでなく、事業者の打ち合わせや無線局の検査出張などもあり、さまざまな人と関わり経験を積んでいくことができます。進歩を続ける電波の世界で、皆さんも一緒に働いてみませんか。　（一般職（大卒）行政　令和３年度採用）

不法無線局を探索

私の部署では、電波を監視する設備として各地に設置されているDEURASの管理をしたり、警察と共同で不法な無線局を取り締まったりしています。これらの仕事を通して、限られた資源である電波の適切な運用を促しています。業務の性格上、他の部署に比べて出張が多く、個人的には中国地方の各地を訪れることができて魅力的だと思います。また、事務官・技官にかかわらず技術的な知識を得られる土壌があり、日々の業務に役立てることができます。

職場では、分からないことがあって質問をすると、周りの方がいつでも快く答えてくださるため、私自身安心して仕事ができています。是非1度、説明会等で職場の雰囲気を感じてみては。

（一般職（大卒）行政　令和３年度採用）

中国総合通信局　総務課　職員係
〒730-8795　広島市中区東白島町19-36
http://www.soumu.go.jp/soutsu/chugoku
TEL　082-222-3306